令和元年度 一般会計 特別会計 歳出65億円を検証!!

一般会計決算額

歳入額(財源)	63億1,431万円
歳出額(使いみち)	53億4,768万円
差引額	9億6,663万円

◆歳出総額53億4,768万円を村民(4,819人)1人あたりにすると… **110万9,707円**

1人あたりの内訳

- 総務費 264,850円
- 民生費 203,034円
- 衛生費 134,287円
- 消防費 119,934円
- 教育費 115,418円
- 諸支出金(積立金ほか) 85,217円
- 土木費 80,730円
- 農林水産業費 75,630円
- 議会費 19,288円
- 商工費 8,653円
- 公債費(借金返済) 2,666円

9月定例会のあらまし

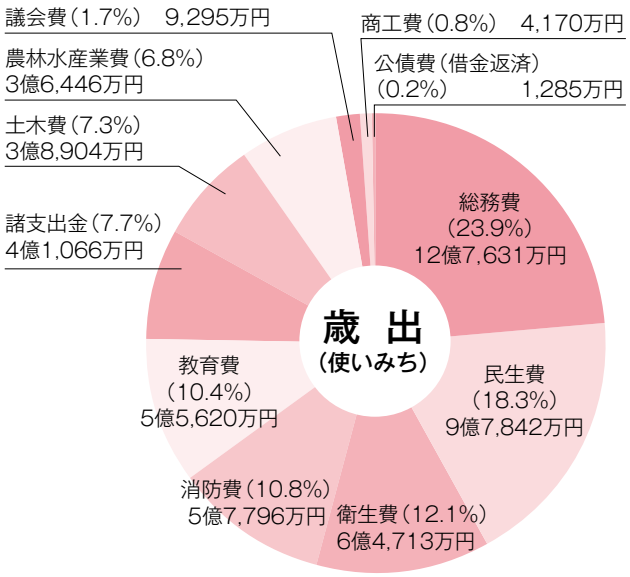
9月定例会は、1日に招集され、18日までの18日間の会期で開かれました。

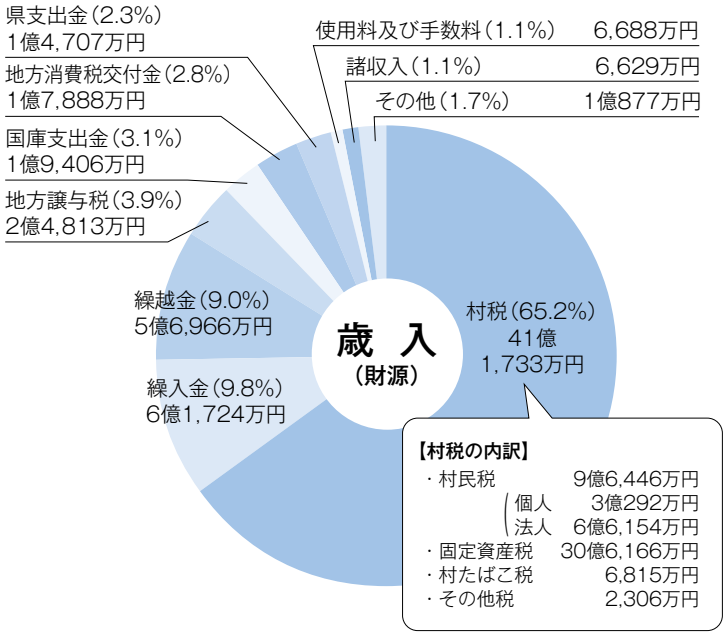
条例改正4件、補正予算6件、令和元年度の会計決算6件の議案が提出され、いずれも原案のとおり可決・認定しました。

また最終日には、補正予算1件、人事案件2件、議員提案の意見書3件が追加提出され、いずれも原案のとおり可決・同意・採択しました。

一般質問は、会期16日目(9月16日)に9人が当面する村政の問題をただしました。

一般会計歳入歳出決算の内訳





一般会計

質疑

問 **防犯カメラの設置による成果と効果は。**

答 令和元年度、蟹江警察署から10件、21台の防犯カメラの情報提供依頼があった。また、設置により犯罪件数も減っていると認識している。

問 **ホームページの関係で予算が増えているのはなぜか。**

答 飛島村の公式ホームページをSSL化、つまり暗号通信化したため令和元年度のみ増額となった。

問 **友好自治体への宿泊補助が予算よりかなり少ない理由と内訳は。**

答 周知が若干不足していたという反省はあるが、利用者からは大変好評の事業である。内訳は36名の方が豊根村の旅館等に、4組の方が豊根村のキャンプ場を、それぞれご利用いただいた。

問 **敬老センターの理学療法士の予算が増えた理由は。また、現在新型コロナウイルス感染症の影響で、実践室の使用ができないが、どのような契約なのか。**

答 理学療法士を1名から2名に増員したため。また、実践室の契約は委託契約をしており、現在は電話等を使って様子を聞いたり、口頭で指導をしていただいている。

問 **温泉施設管理委託の費用はなぜ他の管理委託と比べて高いのか。**

答 入札を行っているが、なかなか業者がみつからないということで他と比べて高額な契約となっている。

問 **住宅用太陽光発電の設置の補助金の内訳は。**

答 令和元年度は907万円の支出で22件。平均で1件あたり40万円ほどとなっている。

問 **物産品販売委託とは何か。**

答 すこやかセンターとふれあいの郷で行っている産直市の委託料である。

問 **今年度の海外派遣はどうなるのか。**

答 今年度は中止となる。

問 **海部南部消防署の建て替え計画の報告があったが、負担割合はどうなるのか。**

答 まだ具体的に負担割合の話はしていない。

討論

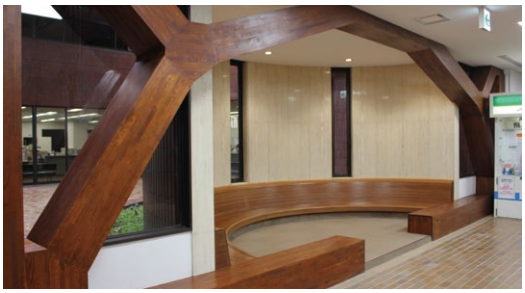
反対…橋本　渉　議員

豊かな財源があるので、給食費の無料化などを進め、もっと住民の負担を減らしていくことが必要だと考えるため反対する。

賛成…伊藤　豊　議員

安心・安全・安定の村づくり推進に向け、事業計画に沿って適切に執行されており、今後も最良な事業の推進と予算執行を望み、村民の生活環境の向上に努力することを願い賛成する。

（賛成多数で認定）



改修された役場庁舎内

特別会計

決算額

会計名		歳入額	歳出額	差引額
国民健康保険		5億94万円	4億9,229万円	865万円
農業集落排水処理施設事業		1億7,922万円	1億7,470万円	452万円
土地取得		43万円	43万円	0円
介護保険	保険事業勘定	4億3,281万円	4億1,981万円	1,300万円
	サービス事業勘定	48万円	48万円	0万円
後期高齢者医療		7,189万円	7,167万円	22万円

国民健康保険

質疑

問 基金に1億7000万円あるので値上げをする必要はないと考えるが計画は。

答 令和2年度は資産割を半分にした。今後については村長はじめ運営協議会で審議をし、住民の方には負担にならないように慎重に検討する。

討論

反対…橋本　渉　議員

財政的には十分余裕のある財政になっているので、住民負担軽減の立場からもう少し保険税の値下げができるのではないかと思うため反対する。

賛成…中山恵美賀議員

増加傾向にある医療費と少子高齢化の社会情勢を鑑み財政確保に努めている。保健事業の充実により住民の健康維持・増進に努力を願い、堅実な国保財政を望み賛成する。

（賛成多数で認定）

農業集落排水処理施設事業

（全員賛成で認定）

土地取得

（全員賛成で認定）

介護保険

質疑

問 決算状況を見ると、介護保険は非常に余裕があるのではないか。愛知県で2番目に高い介護保険料はもっと安くできると思うが、どのように検討されているか。

答 現在、第8期の介護保険料の算定を行っている。基金の取り崩しを計画しながら保険料の上昇を抑制したい。

討論

反対…橋本　渉　議員

介護保険料は県下で2番目に高い。もっと介護保険料を安くすべきだと考えるため反対する。

賛成…上田　光彦議員

高齢化が急速に進展する中、これまで以上に介護予防事業を積極的に展開するとともに、適切な介護保険サービスを受けられる運営を願い賛成する。

（賛成多数で認定）

後期高齢者医療

討論

反対…橋本　渉　議員

この会計はお年寄りを差別するものであり、医療の抑制を図ったり、負担の増大につながっている会計のため反対する。

賛成…上田　光彦議員

この会計は高齢者の保険料を広域連合に納付するための会計であり、高齢者が安心して医療を受けられるようにするための制度である。今後も増え続ける高齢者医療費を国民全てで支える保険事業のさらなる充実を願い賛成する。

（賛成多数で認定）

基金別決算額

基金名	種　別	令和元年度末現在高
財政調整基金	現　金　等	9億円
地域整備基金	現　金　等	56億8,490万円
減債基金	現　金　等	2,826万円
人材育成基金	現　金　等	5億1,000万円
地域福祉振興基金	現　金　等	1億3,856万円
国民健康保険財政調整基金	現　金　等	1億7,193万円
土地開発基金	不動産（土地　雑種地）	4,514.00㎡
	現　金　等	1億6,358万円
介護給付費準備基金	現　金　等	4,641万円
基金合計	現　金　等	76億4,364万円

監査委員の決算審査意見

令和2年7月15日から7月30日にかけて監査委員伊藤幹男氏、鈴木康祐氏により、決算審査が行われました。

一般会計、特別会計、土地開発基金の運用状況を審査した結果をまとめ、8月24日に意見書として村長に提出しました。

審査の結果および意見

令和元年度一般会計、特別会計の歳入歳出に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、決算計数は関係帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められました。また、基金の運用状況を示す書類の計数についても特に問題とする事項はありませんでした。

令和元年度の予算編成は、国の動向が地方財政に与える影響は非常に大きいと考えられる中、役場庁舎の大規模改修をはじめ、すこやかセンター駐車場整備等、真に必要な分野に重点的かつ効率的に予算が配分されました。

歳入の根幹をなす村税については、収入確保に十分努力したものと認められますが、引き続き徴収率向上に向けて努力するとともに、滞納者の経済状況等を精査し、適切な滞納整理が実施されることを期待します。

歳出における不用額は前年度に比べ増加しており、今後も所期の目的を達成した事業については、極力減額補正を行い、不用額の削減に努力してください。

また、村の資産及び物品の管理については、所要の目的に応じた効率的な運用及び使用に努めてください。

最後になりますが、第4次総合計画の後期基本計画に掲げる「子どもがすこやかに育つむらづくり」「住民が交流を深めるむらづくり」「安心して生活できるむらづくり」を重点として、「小さくてもキラリと光る村　とびしま」の実現に向け、引き続き着実な施策の推進が図られることを要望して審査の結びとします。

審査意見より（要旨）

意見書を村長に手渡しする委員